

## 2015アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 加古川市立平荘小学校 ] 担当教諭名 [ 田中 慎一郎 ] ( 5年1組 29名 )

交流相手国 [ 台湾 ]

海外学校名 [ Chiayi Municipal Gang Ping Elementary School ] 担当教諭名 [ Chang Hsin Yun ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	はじめよう、国際交流	10
	図画工作	日本の自然を伝えよう	6
	外国語活動	「英語で自己紹介をしよう」	1

### ■作品について教えてください。

題 (テーマ)	日本と台湾の自然
絵に込めたメッセージ	日本の春夏秋冬を描いた。総合的な学習の時間で取り組んだもち米作りや兵庫県の県鳥であるコウノトリを中心に、四季の変化を色彩豊かに表現した。台湾との友好の象徴として、アサギマダラという蝶を一人一人描き込み、日本と台湾をつなぐように配置した

### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流を通して日本の文化や自然を改めて見直すきっかけになった</li> <li>・台湾に対する関心や理解が深まった</li> <li>・ジェスチャーや絵など言葉以外の方法で言語力不足を補いながらテレビ会議を行い、伝える力が高まった</li> </ul>	テレビ会議では回線速度の問題でスカイプの画質や音質が悪く、満足な交流ができなかった 交流自体は大変有意義であったが、自分達ですんで学習に取り組むことはできていなかった

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
台湾のニュースを聞く度に、相手校のことを思いやりたり心配したりする声が聞こえるようになった。コミュニケーションをとるのに、言葉はもちろん重要だが、それ以前に「知りたい」「伝えたい」と思う気持ちが大切だと実感をもって学ぶことができた。	英語の堪能な教員がいなくてもなんとか交流できることが分かった 継続的に取り組むために、地域からボランティアを募集し、準備から当日の通訳まで援助いただいた。チームとして対応する必要性を感じるようになった

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	9月	・フォーラムに自己紹介カードを載せて自己紹介をした	・自己紹介カードで、顔写真、名前、好きなスポーツなどを紹介できた	総合
テーマ学習	10月	・「自然学校」の様子などをフォーラムにアップして交流した	・グループで協力しながら自然学校の様子をアップすることができた	総合
構図決定 壁画制作	11月	・第1回テレビ会議で、自己紹介をし、壁画の構図について話し合った	・外国語活動で習った表現を使って自己紹介することができた ・相手の自己紹介を聞きながら、自分達との共通点を見つけて喜んでた ・協力して壁画を制作した	総合
カード交換	12月	・第2回テレビ会議で、学習したことを交流しあった。日本側で完成した壁画を発表した ・クリスマスカード、年賀状交換をした	・日本の昔遊びを紹介したり、中国語の歌を練習して一緒に歌ったりして充実した交流になった ・一人一人にクリスマスカードが届き、喜んでた。お返しに年賀状を書いて送った	図工
鑑賞・振り返り	2月 3月	・壁画鑑賞 ・第3回テレビ会議	・台湾から届いた壁画を鑑賞した。相手の絵が上手なことに驚いていた ・台湾から届いた名物のお菓子を食べながら、フリートーキング	総合

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	3	日本の自然について伝えようとしたが、テーマが広く、理解が深まったとまではいえない。
異文化の理解	A	5	学習終了後のアンケートで、ほとんどの児童が今まで未知だった台湾について興味を持ち、理解が深まった答えた
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	A	4	テレビ会議を通して、相手とわかり合うことの難しさを実感するとともに、わかり合えたときの喜びも知った
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	3	年賀状や手紙を書く際、Web上の翻訳ソフトを使ったが、なかなかうまくいかなかった。調べ学習では、図鑑を中心に活用した
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	A	4	3度のテレビ会議やフォーラムでのやりとりを通して、相手校の児童を身近な存在として感じられるようになった
協働する力 (役割分担・協力)	A	4	壁画デザインの構想や実際の作業を役割分担しながらすすめることで、協力して仕事をする意識が芽生え、喜びを知った
学習を追究する意欲	B	3	「自然」という共通のテーマをつくって交流したが、追求する意欲を高めるまではいかなかった
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	B	4	伝えたいことをうまく表現することができた。交流のシンボルとした蝶は、思いを込めて一頭ずつ描いた
作品を鑑賞する力	C	2	できあがった壁画には大満足であったが、じっくり鑑賞し、意見を交流しあうことはできなかった